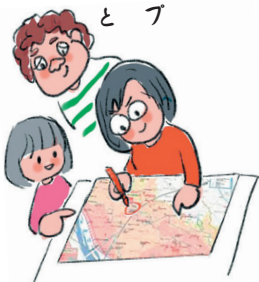


2020年度
第3期講座

静岡で知っておきたい 地震と火山と防災

ハザードマップ
わが家はここに
するしつけ



今年度で第3期目となる「静岡で知っておきたい地震と火山と防災」講座では、今だからこそ出来る・考える防災をテーマに取り上げます。コロナ禍の防災知識や最新の防災研究を学ぶ講義に加えて、漫画を使いわかりやすく防災のアイデアを知って考える対談があります。

東日本大震災からまもなく10年という節目がやってきます。あの日、あの時、あなたは何をして過ごし、何を考えたか思い出せますか？日頃の備えはできていますか？静岡で暮らす私たちが、改めて防災意識を高め防災行動へつなげるきっかけを作いませんか？

開催日時

2021年2月28日(日)
13:00~15:30

開催方法

オンライン配信

オンライン
視聴の注意点

- ◆ビデオ会議アプリ「Zoomウェビナー」を利用し、事前に申し込まれた方にオンライン配信をします。
- ◆視聴される際はWi-Fi環境が無制限になっているかを必ず事前にご確認ください。
- ◆本講座の録音、録画、撮影はご遠慮ください。

参加無料

要事前申込

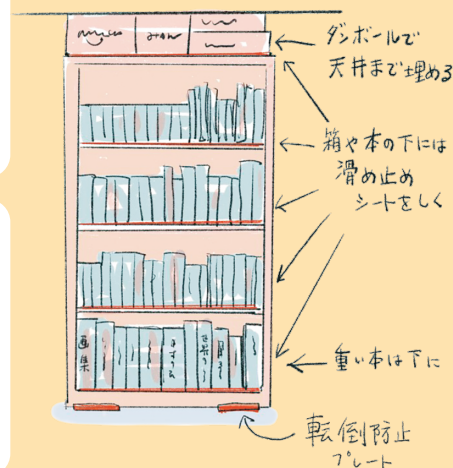
定員 200名

プログラム

(敬称略)

- 講演1 「自然災害と感染症の複合災害にどう備える？」
東海大学海洋研究所 教授 長尾年恭
- 講演2 「静岡で気をつけるべき自然災害」
グローバル地域センター 特任准教授 鴨川仁
- 対談 「台所にあるモノが、家族の危機を救う！」
草野かおる × 山田洋子
イラストレーター/防災士 出版プロデュース/編集者
- 全体討論
コーディネーター
グローバル地域センター 特任准教授 楠城一嘉

各自
ひたむきすること



申込方法

グローバル地域センターのウェブサイトまたはQRコードからウェビナー登録をしてください。登録完了後に接続方法をご案内します。

<https://www.global-center.jp>

グローバル地域センター

検索



申込期限

2021年2月26日(金)

プロフィール (敬称略)



長尾 年恭 Toshiyasu NAGAO

東海大学海洋研究所 地震予知・火山津波研究部門長・教授

日本地震予知学会会長、国際測地学・地球物理学連合地震火山に関する電磁現象ワーキンググループ委員長、一般財団法人強靱な理想の住宅を創る会代表理事などを務める。南海トラフ沿いの大規模地震の予測可能性に関する調査部会メンバー、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会理事などを歴任。



鴨川 仁 Masashi KAMOGAWA

静岡県立大学グローバル地域センター地震予知部門 特任准教授

認定NPO法人富士山測候所を活用する会専務理事・事務局長、認定NPO法人大学宇宙工学コンソーシアム(UNISEC)理事などを務める。理科教育、科学コミュニケーションも得意とする。NHKのプラタモリにも専門家として出演し、巧妙な解説が評判を呼んだ。



草野かおる Kaoru KUSANO

イラストレーター / 防災士

出版社勤務の後イラストレーターとして活動。PTA、自治会を通じて16年に亘り防災勉強会や防災訓練などで防災活動に加わったことを生かし、東日本大震災の数日後、ブログにて発信を始め、現在はツイッターでも多くのアクセスを集める。著書に「おかあさんと子どものための防災&非常時ごはんブック」など多数。



山田 洋子 Yoko YAMADA

株式会社オフィスカンノン代表

広告プロダクションや出版社勤務の後、会社を設立。出版のプロデュースや書籍編集の仕事を行う。東日本大震災時の被災地支援がきっかけで、草野かおるさんの始めたブログに出会い、書籍をプロデュースし、草野さんのマネージメントを開始。現在、草野さんとは名コンビ。



楠城 一嘉 Kazuyoshi NANJO

静岡県立大学グローバル地域センター地震予知部門総括・特任准教授

静岡大学防災総合センター客員准教授などを務める。東日本大震災・阪神淡路大震災を踏まえて、将来避けられない南海トラフ地震や富士山噴火から静岡県民を守るための教育・研究活動と啓発活動を実施している。今回の講座を中心となって企画した。

地震があっても
日本は滅んだことは
ありません



築後
一三〇の年
元祖免震構造



法隆寺

